

早稲田大学日本語教育学会 2013年 秋季大会プログラム

開催日時 2013年 9月 14日 (土) 12:30~17:25

\*\*\*\*\*

【会場】早稲田大学早稲田キャンパス 15号館 1階 02・03 教室

【時間】受付 12:30~ (15号館 1階 02 教室前) / 開会式 13:15~13:20 (15号館 1階 03 教室)

ポスター発表 13:25~14:25 (15号館 1階 02 教室) / 口頭発表 14:30~17:20 (15号館 1階 03 教室)

【総会】17:25~17:35 (15号館 1階 03 教室) 【懇親会】18:00~19:00 (22号館 8階会議室)

\*\*\*\*\*

【ポスター発表】13:25~14:25

| 時間                  | 会場：15号館 1階 02 教室   |
|---------------------|--|
| 13:25<br>~<br>14:25 | (1) 他領域の人々は日本語教育をどう捉えるか<br>— 定住者向けホームヘルパー2級講座 実施団体職員へのインタビューから —<br>田中 奈緒 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)<br>えんどう ゆうこ (早稲田大学日本語教育研究センター)  |
|                     | (2) 日本語学習者にとっての発音における第一印象とは<br>諸井 美砂 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程修了生)   |
|                     | (3) 中国の大学受験を目的とした日本語学習における学び — 卒業生へのインタビューから —<br>高須 こずえ (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)  |
|                     | (4) 中国独立学院と公立大学における日本語学習者の自己調整学習の一考察<br>— 学習ストラテジー、自己効力感と原因帰属から —<br>李 文鑫 (早稲田大学大学院日本語教育研究科外国人特別研修生)                             |
|                     | (5) ミクロレベルにおけるアーティキュレーションの可能性<br>— 学習者による日本留学中の意識・動機づけの変容の分析から —<br>イヴァノヴァ マリーナ (株式会社ブライツコンサルティング/<br>早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了生) |
|                     | (6) 専門日本語における教科書開発と改訂<br>— 米国人外交官対象の日本語教育を例に —<br>西脇 英美・小高 葉子 (米国国務省日本語研修所)  |

【口頭発表】14:30~17:20

| 時間          | 会場：15号館 1階 03 教室   |
|-------------|--|
| 14:30~15:00 | 言語教育におけるライフストーリー研究の意義への模索<br>— 「まなざし」の形成プロセスから —<br>中野 千野 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)                       |
| 15:05~15:35 | アフォーダンスから生まれることばとしての初級日本語教育試験<br>高橋 聡 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>齋藤 智美 (早稲田大学日本語教育研究センター)                     |
| 15:40~16:10 | 協働学習に対する日本語学習者の意識変容<br>— 二回の PAC 分析に基づいたケーススタディ —<br>趙 冬茜 (早稲田大学大学院日本語教育研究科外国人研究員)                       |
| 16:15~16:45 | 非母語話者日本語教師の「多面性」<br>— ルーマニア人教師のライフストーリー・インタビュー考察から —<br>ロマン パシュカ (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)                |
| 16:50~17:20 | 複言語場面における留学生と日本人学生の相互行為分析<br>— 大学内ラウンジでの多人数会話を事例として —<br>本郷 智子 (東京農工大学国際センター/<br>早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) |